

# 進路指導室へようこそ

前橋女子高校進路指導部

令和5年度 MJ 進路通信 第17号

令和5年9月1日(金)発行

## ■共通テストの出願が始まります

大学に入学するにはもちろん入学試験に合格することが必要ですが、同時に出願から入学までにはいくつもの「手続き」があります。本日大学入学共通テストの志願案内が学校に届き、3年生は出願にあたっての説明会を行いました。大学入学を希望するほとんどの受験生にとって、共通テストの出願は最初の「手続き」、大学進学への第一歩となります。本号では、共通テストの手続きを中心に、大学入試のおおまかな流れについて解説します。

大学入学共通テスト(以後「共通テスト」)は、大学入試センターが行う試験で、国公立大学の一般入試を受験する生徒はもちろんのこと、学校選抜型入試や多くの私立大学の受験(共通テスト利用型入試)でも課され、全国で50万人近くの生徒が受験する最も大規模な入試といえます。

共通テストを受験しようとする受験生(高校生)は、学校に送られてくる「受験案内」に同封されている「志願票」に必要事項を記入し、受験料を払い込みの上、学校で一括して申し込むこととなります(卒業後、予備校等に通いながら大学を目指す受験生は個人で申し込むこととなります)。志願票には

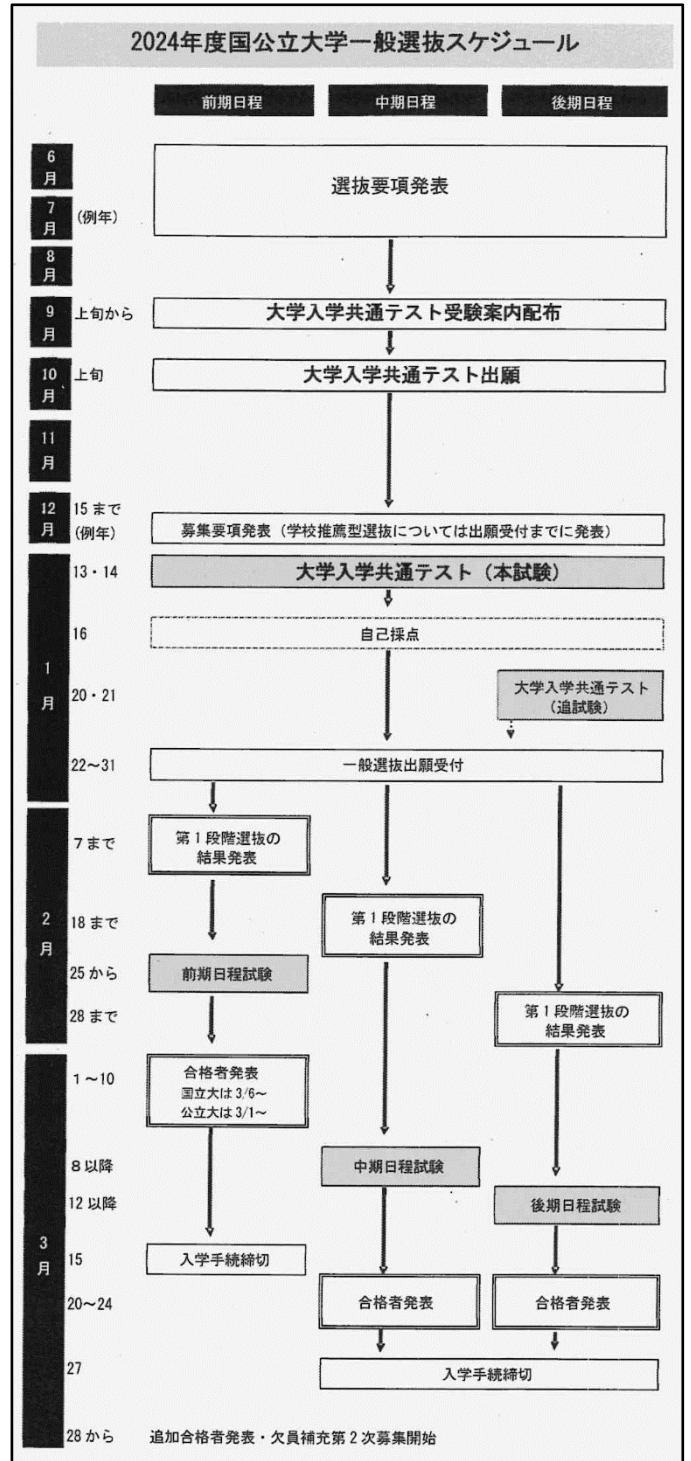
受験生の氏名等に関する情報に加え、共通テストの受験科目も登録することとなります。登録していない科目については、受験本番で突然受験するという事は認められていません(変更手続き期間が設定されています)。

令和 6 年度  
大学入学選抜に係る  
大学入学共通テスト  
**受験案内**

**出願期間** 令和5年 9月25日(月) ~ 10月5日(木) (9月30日締切)

**試験日** 令和6年 1月13日(土)・14日(日)

独立行政法人 大学入試センター



つまり、この出願期間で「どの科目を受験するか」を確定させておく必要があるわけです。書類に不備等があると受験に支障が出ることもありますので絶対に間違いが許されない手続きでもあります(お母さんに手続きを任せられた結果、受験生の名前がお母さんの名前になってしまった、というケースが毎年発生します)。また、共通テストに関しては学校で一括して申し込むことになりま

すので間違いや不備があれば出願前に指摘することができますが、それ以外の入試の手続きに関しては原則自分の責任のもとで行うことになります。締切は1日でも過ぎればもう受付はしてもらえませんが日頃から忘れ物や遅刻癖がある人は要注意です。

今年度の共通テストは1月13日(土)、14日(日)の2日間で行われます。受験会場は大学入試センターから指定され、前女ではここ数年は前橋女子高校会場で受験しています(ただし、今年度以降の共通テストも前女で受験できるかどうかは分かりません)。下の時間割を見ても分かるように終了は2日間とも18時前後となり、非常にハードなスケジュールです。現2年生が受験する共通テストは実施科目や時間にも変更がありますので情報(→2通りの意味があります!)にも注意が必要です。

期 日	出 題 教 科 ・ 科 目	試 験 時 間 (注1, 2)
令和6年 1月13日(土)	地理歴史 公民	2科目受験 9:30~11:40 (注3) 1科目受験 10:40~11:40 (注3)
	国 語	13:00~14:20
	外国語	「英語」 【リーディング】 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」 【筆記】 15:10~16:30 「英語」 【リスニング】 17:10~18:10
1月14日(日)	理 科 ①	9:30~10:30 (注4) 「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」
	数 学 ①	11:20~12:30 「数学I」「数学I・数学A」
	数 学 ②	13:50~14:50 「数学II」「数学II・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」
	理 科 ②	2科目受験 15:40~17:50 (注3) 1科目受験 16:50~17:50 (注3) 「物理」「化学」「生物」「地学」

### [3年生の共通テスト出願のスケジュール]

- 9/6(水) 下書き提出締切
- 9/14(木) この日までに受験料振り込み
- 9/15(金) 志願票(清書)提出
- 10/25(水) 確認はがき到着(予定)
- 10/30(月) 変更届提出締切
- 12/14(木) 受験票到着(予定)

3年生の皆さんは既に共通テスト模試を何回か受験していますので共通テストがどのようなものかは分かっているはずですが、共通テストの特徴としては次のようなことが挙げられます。

### ①国公立大一般入試を受験する生徒には必須の試験

国公立大一般入試の合否は共通テストの成績と個別

試験の成績の合計で決まります。配点比は大学ごとに異なり共通テスト重視の大学もあれば個別試験重視の大学も。一般的には、難関大と言われるような大学は個別試験の配点が高い傾向にあります。

### ②私大や推薦入試で受験が必要になる場合がある

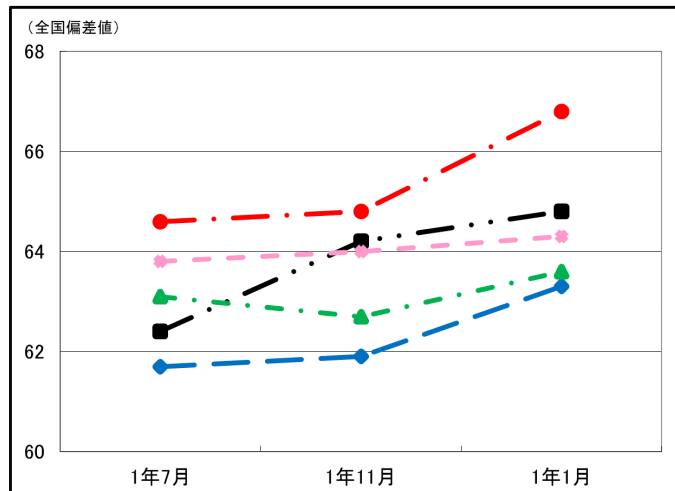
私立大の受験方式は様々で、その中でも「共通テスト利用方式」と呼ばれるものもあります。これは、大学が指定した教科・科目の共通テストの得点で合否を判定するものです。実際に大学に出向いて受験をする必要がないので負担は少ないですが、手軽なこともあり倍率は高くなる傾向にあります。

### ③自己採点により出願する大学を決めないといけない

共通テストの得点は翌日に行う自己採点でしか判断できません。受験校の決定は「自己採点の結果」に基づき行うことになるので自己採点が正確でないと合格の見込みが全く異なるものになってきます。過去には1教科で50点近くの実差(誤差)があったこともありこうなると受験プランは台無しになります。模試のたびに自己採点を行うのはそのためで、日頃から正確な自己採点を意識することが大切になってきます。

### ■校外模試の分析・復習を

各学年とも7月の進研模試の結果が返却されています。今回の結果は1学期の学習の取り組みを評価するものでした。夏休みでその課題を潰すことができたか、もう一度振り返ってみましょう。模試の成績表で一番見なければいけないのは「全国や校内の平均と比べてどの分野の出来が悪いか」です(得点や順位じゃないよ)。下のグ



ラフは本校の模試の推移(過去5年間)ですが、前女生の多くが7月の結果を上手に活かして11月以降の模試で成績を伸ばしていることが分かります。模試は皆さんの力を高めてくれる最高の教材。受けっぱなしは×!